



白光園によせて

白鷹町立病院 院長 千村哲朗
白光園 嘱託 医

特別養護老人ホーム(特養ホーム)である白光園と白光園デイ・サービスセンターは、当白鷹町に現存する福祉施設として中核的役割を果たしています。人間の一生は、生れ育った環境とその後の社会的環境により人それぞれの運命の星の下に委ねられています。いかなる人生であろうとも、健康であることが最大の幸せでありますが、高齢になるにつれて種々な病気になるのも自然の流れといえます。

福祉と医療は直結している関係にあります。白光園の医療については当白鷹町立病院の医師による週1回の回診と、入園中の病気の発生とその医療管理についても常時対応し、施設での安心した生活が保障されています。新しい病院が旧病院に比べて距離的に遠くなりましたが、現在までのところ問題なく行なわれています。

当白鷹町も高齢化と社会的環境の変化に伴い、特養ホームへの入園希望者が待機状態にある現状において、旧病院の後地に現建物に隣接した増築計画が絶好のタイミングで具体化されることになりま

した。平成11年の初秋に予定される特養ホーム(30床)とショートステイ(10床)の増築は、町民を始め、医療・福祉の関係者にとってきわめて喜ばしい事であり

一方においては、西暦2000年4月から施行される介護保険制度は、その全容が見えない現状において、不明確な部分を残したままの見切り発車の面もありますが、わが国の福祉行政がやっとなみ前に前進することには異論はありません。介護保険の施設サービスでは、特養ホーム・老健施設・療養型病床群など別々の体系で進行してきた3施設が一括された形で取り扱われる様ですが、今後は各施設の経営を含め種々な問題が出てくることは間違いないでしょう。

行政面での新しい変化はともあれ、白光園が白鷹町の福祉施設としてのより環境的にも精神的にも心休まる場所であるよう関係各位の今後さらなる努力と協力を期待したいと思います。



白光園に入所して

佐藤 彰容

私は今年数え歳で、八十八才になります。五年前脳梗塞になり、山形大 学病院に一ヶ月入院しましたが、後遺症で、右半身が少し麻痺し、歩くことがフラフラする様になり、又、妻も病弱で白光園と一緒に入所しております。入所しておられる方で、洗たくたみなどの手伝いをしていて、人々、趣味の有る人は、絵を書いたり、細工物を作ったりしてありますが、私は読書と、昔の流行歌や童謡などを、大きなテレビの前で、みんなで唄うのが一番の楽しみです。又、小学生や民謡などの慰問が時々有ります。地域の婦人会の奉仕活動なども有難い事だと思えます。白光園の行事のドライブや誕生会なども楽しみです。



大滝 ちよう

私は四十日間の入院生活をして、白光園に入所させていただきました。心の中では、「どんな所かなあ。」と不安乍らの入所でした。知った人が一人もない所に入り、先には本読みばかりしていましたが、職員さん、寮父母さんの親切さに驚き、また行事が色々あるのでだんだんと慣れて、人中にも入られる様になりました。ちぎり絵や器楽も、見た事もありませんでした。それにも参加させていただきました。月々の誕生会や、ものすごい程の寿祭り、ただ驚いている有様でした。希望外食では、自分の好きな物を食べさせてくれて本当にうれしく思っています。最後に園長先生に一言。毎日休まなく部屋を廻って下さり、一人一人に言葉をかけて下さってありがとうございます。



平成9年度社会福祉法人白鷹福祉会決算状況

(平成9年4月1日～平成10年3月31日)(単位:千円)

◎法人本部会計

収 入	45,518
支 出	45,026
当期繰越額	492

◎白光園デイ・サービスセンター

収 入	37,658
支 出	37,597
当期繰越額	61

◎特別養護老人ホーム白光園

収 入	324,989
支 出	321,412
当期繰越額	3,577

◎精神薄弱者更生施設白鷹陽光学園

収 入	383,057
支 出	369,679
当期繰越額	13,378

資産の状況 <10.3.31現在>

基本財産	土地	149,871
	建物	1,536,354
運用財産		539,528

※詳細は法人事務所において閲覧等の方法により開示します。